

# 湘南国 滑誓新聞

Kokkeishinbun

2015 7/13 vol. .... 4

文科省不認可  
湘南国立大学校機関紙  
TEL 080-9083-3095  
MAIL info@shonankoku.jp  
フェイスブック facebook.com/shonankoku  
ブログ shonankoku.jp



© Makino Isao

## 開校のこぼれ

あなたがすることはほとんど無意味であるが、それでもしなくてはならない。そうしたことをするのは、世界を変えるためではなく、世界によって自分が変えられないようにするためである。ある人物はそう述べました。またその人は、生は死から生じる。麦が芽吹くためには、種子が死なねばならない。とも述べたのです。これらのごとば、つまりこれらのごとばの根本にある考え、それらをわたしたちは本学開校の「こぼれ」にしたいと存じます。

## 太陽をのむ画家

# 牧野伊三夫さん来たる!

ライブ・ペインティングって  
いうものを観たことがありま  
すか?  
もし未体験なら、この機会  
に是非とも観て下さい。簡単に  
言うと、画家が、その日の気分

を感じつつ描く即興のお絵描  
きなんです。  
こう書くと、な〜んだ、いい  
かげんな……と思う人がいる  
かもしれませんが。たしかに、お  
そらく「いいかげん」な部分も

あるでしょう。  
しかし、その「いいかげん」  
な部分もふくめて画家は真剣  
勝負をせざるを得ないんです。  
普段はアトリエで孤独に絵を  
描く画家が、見物人を前にし

### 略歴・日時・会場・参加費

牧野さんは、わが湘南国立  
大学校(文科省不認可)の創立  
以来ご協力下さっている行動



▲牧野伊三夫さん

1964年、北九州生まれ。  
多摩美術大学卒。美術同人誌  
『四月と十月』の同人ですが、  
この同人誌は、美術に興味のあ  
る人によく知られており、その  
美意識の水準の高さに圧倒さ  
れてファンになる方も大勢い  
ます。

群ようこ「かもめ食堂」や加  
藤陽子「それでも日本人は戦争  
を選んだ」など多数の装幀を手  
がけておられます。

ライブ・ペインティングの参加申  
込先は080-9083-3095  
/ info@shonankoku.jp。大磯  
町・妙輪寺にて7月18日(土) 14  
時開演。参加費1500円。

## 妙輪寺



神奈川県中郡大磯町大磯1582  
▶JR東海道線「大磯駅」より徒歩5分



## 緊急企画

# 琉球新報 東京支社 報道部長 島洋子さん 沖縄報告

沖縄のいまを知ろう! 日時◎8月1日(土)午後2時/場所◎藤沢SHOW HALL

沖縄はいまどうなっている  
のでしょうか。  
辺野古の新基地建設のこと、  
オールオキナワの誕生のこと、  
沖縄の新聞は偏向しているか

ら潰してしまえということが  
公然と、公党の勉強会と称す  
る場で語られることなど、いま  
沖縄の状況を知りたいとはお  
もいませんか。

安保法制議論の中心でもあ  
る沖縄なのに、わたしたちの頭  
にはあまり沖縄がのぼってこ  
ないようにはおもいませんか。  
夏休みに沖縄に行かれる人

たちにも、沖縄のイマを考えて  
もらいたいです。  
琉球新報東京支社報道部長  
の島洋子さんをお招きします。  
受講料は1000円。

### 百田氏発言をめぐる 沖縄2新聞社の共同抗議声明

百田尚樹氏の「沖縄の2つの新聞はつぶさないといけ  
ない」という発言は、政権の意に沿わない報道は許さないとい  
う「言論弾圧」の発想そのものであり、民主主義の根幹であ  
る表現の自由、報道の自由を否定する暴論にほかならない。  
百田氏の発言は自由だが、政権与党である自民党の国  
會議員が党本部で開いた会合の席上であり、むしろ出席  
した議員側が沖縄の地元紙への批判を展開し、百田氏の  
発言を引き出している。その経緯も含め、看過できるもの  
ではない。

さらに「(米軍普天間飛行場)もともと田んぼの中にあ  
った。基地の周りに行けば商売になるということで人が住み  
だした」とも述べた。戦前の宜野湾村役場は現在の滑走路  
近くにあり、琉球王国以来、地域の中心地だった。沖縄の基  
地問題をめぐり最たる誤解が自民党内で振りまかれたこと  
は重大だ。その訂正も求めたい。

戦後、沖縄の新聞は戦争に加担した新聞人の反省から出  
発した。戦争につながるような報道は二度としないという  
考えが、報道姿勢のベースにある。

政府に批判的な報道は、権力監視の役割を担うメディア  
にとって当然であり、批判的な報道ができる社会こそ健全  
だと考える。にもかかわらず、批判的だからつぶすべきだ  
——という短絡的な発想は極めて危険であり、沖縄の2つ  
の新聞に限らず、いずれ全国のマスメディアに向けられる恐れ  
のある危険きまりないものだと思う。沖縄タイムス・琉球  
新報は、今後も言論の自由、表現の自由を弾圧するかのよ  
うな動きには断固として反対する。

2015年6月26日  
沖縄タイムス編集局長・武富和彦  
琉球新報編集局長・潮平芳和

## 校長言

3

奴隷制度なんてものはと  
のむかしに消滅している、と  
考える人がほとんどだろう。  
あるいは、奴隷制度なんて私  
には関係のないことと思っ  
て無関心でいる人も大勢いるに  
違いない。で、私は奴隷なんか  
じゃないと思ひ込んでいる人  
もいるだろう。

しかし、そうだろうか?  
ジュリアス・レスターの書いた  
『奴隷とは』を思い出してペー  
ジをめくったら、こんな文に  
出会った。「人間が奴隷にされ  
うる二つの方法がある。ひと  
つは、力によってだ。(略)もう  
ひとつは、主人がしてもらい  
たいと望んでいるとおりのこ  
とをすれば、じぶんの利益に  
は一番かなうのだと、そう考  
えるように人間を教えこむこ  
とだ。……」(85ページ)  
レスターに他意はないらし  
く、単にアメリカ黒人たちが  
奴隷制によってどれだけ悲惨  
な暮らしを余儀なくされてき  
たかを叙述したのだった。も  
ちろん、それはそれで大切な  
ことを教えてくれる。けれど  
も、私はやっぱり私自身とた  
だいま現在の私たちの状況を  
考えざるを得ないのだ。私は、  
そしてあなたは、本当に奴隷  
じゃないのか?と。  
さらに興味のある方はボエ  
シの『自発的隷従論』(ちくま  
学芸文庫)を読まれよ。問題の  
核心はいっそう明白になるだ  
ろう。(わ)

# 聴衆350名余がつめかけ大盛況!

## 元経産 古賀茂明さん講演会終了

小雨が降る中、カトリック藤沢教会大聖堂で行われた元経産官僚・古賀茂明さんの講演会に350名余の聴衆が参加。これは湘南国立大学校発足以来最高の参加人数だった。

古賀さんは、持論である政

治集団の新たな展開が必要だと呼びかけた。「改革はするけれど戦争はしない」政治の実践がないかぎり、この日本には希望がないのではないかと。いまのままだと、日本は「戦争ができれば」から「戦争をしなければ

生きていけない国」へと変貌してしまふ、とも訴えた。

世間を驚かせた『報道ステーション』の問題にも触れ、今日の日本のメディアがどれほどの病巣をかかえているかについても具体的に語った。安倍政権になって以来、報道機関に対していろいろな介入や圧力がかかっているとも。

古賀さんの講演会が終わって間もなく、自民党若手議員による「勉強会」での言行を見れば、自民・公明の政治勢力がこの国をどこへ連れて行くかとしているかがいよいよ明白になってきたとも言えるので

「他の人と共有できる理念、他の人に一目置かれるような参加者の声から」

参加者の声の一部を紹介させていた。古賀さんの講演会だった。日本の現状と未来について大いに考えさせられた。古賀さんの熱意あふれる講義に感謝申し上げる。気分が良くなった。みんなでI am not Abe!と言わないと!古賀さんのお話は大変分かりやすく時間があつという間に過ぎてしまった。自分は何をしなければならぬのか考えさせられた。とても勉強になった。見えなかったところが見えた気がする。報道ステーションを見ていた。そのときの問題を今日の講義で全て理解した。肝心なことはマスコミに隠されていることがとてもよく分かった。興味深い話だった。紙にも電波にも載せられない話は、このような機会でもないと知ることはできないと痛感した。……



▲古賀茂明さん



### 大好評 満員礼止め! 御礼

## 第15代酒井田柿右衛門さん 決意を語る

父14代の三回忌(6月15日)を無事終えた第15代酒井田柿右衛門さんが、聴衆を前に話して講義を行った。

柿右衛門家の歴史、その技術からはじまって、第12代、第13代、第14代の人となりなど、普段はなかなか聴くことのできない「秘話」もまじえながらの2時間。その人柄に惚れ込んだ人からは、次回来湘の誘い

もあつたり。終了後は、小田原漁港にあるイタリアンレストラン、イルマールへ。

イルマールでは15代柿右衛門作の皿・濁手で料理が提供された。

今後、イルマールでは、柿右衛門窯提供の皿で料理をいただくことが可能になった。

お問合わせは0465-24-1510へ。



▲第15代酒井田柿右衛門さん

### サククス奏者

## 田野城寿男さんの最終講義

藤沢SHOW HALLで  
7月26日(日)14時

「音の不思議、音楽の謎」と銘打ったサククス奏者・田野城寿男さんの講義が、いよいよ最終回を迎えます。全4回の講

義のうちの3回で、音楽に隠されている政治や利権、お金の秘密に迫った田野城さんですが、最終回の話はどこに飛ぶ

のでしょうか。お問合わせ・お申込み先は080-9083-3095。受講料1500円。滑稽新聞vol.3に掲載し

た講義録の続きは、今回は休載します。楽しみにされていた読者のみなさんにはお詫び申し上げます。



▲田野城寿男さん

### 湘南国立大学校 用務員 大募集!

湘南国立大学校では、用務員という名の応援団を募集しています。報酬はあります。仕事は①適当な人にこの大学校の存在を知らせたい。②応援していただきます。③用務員としてお名前と居住の地域を公表させていただきます。以上の条件をご承諾下さるようなら事務局までご連絡ください。

〈用務員一覧〉(2015年7月11日現在)

古株均(東京都文京区) / 大沢まり(東京都江東区) / 小林耐子(長野県小諸市) / 湯川新(神奈川県藤沢市) / 龍昇(東京都新宿区) / 伊藤裕作(東京都新宿区) / 鬼久保昌子(長野県佐久市) / 相良治子(長野県小諸市) / 山極公子(長野県小諸市) / 田中たま子(長野県小諸市) / 小松登美子(長野県小諸市) / 金井キミ江(長野県小諸市) / 小山真一(長野県小諸市) / 五十嵐三男(長野県小諸市) / 塩川光子(長野県小諸市) / 金子英一(長野県小諸市) / 平木美智子(兵庫県神戸市) / 上村盛人(神奈川県川崎市) / 桑原奈穂子(東京都世田谷区) / 鈴木美里(東京都世田谷区) / 常石登志子(神奈川県横浜市) / 二宮公子(神奈川県横浜市) / 山路徹(東京都) / 小黒太郎(神奈川県川崎市) / 津田俊吾(神奈川県川崎市) / 森田富由(神奈川県横浜市) / 竹原繁男(神奈川県川崎市) / 南修郎(神奈川県川崎市) / 伊藤昭夫(神奈川県横浜市) / 横山民代(神奈川県横浜市) / 木藤彰子(神奈川県川崎市) / 黒川敏明(神奈川県川崎市) / 加賀屋幸子(神奈川県川崎市) / 会田将成(静岡県沼津市) / 小江慎二(神奈川県川崎市) / かとうえいこ(神奈川県川崎市) / 刈谷淳子(静岡県沼津市) / 熊田大樹(神奈川県川崎市) / 小橋川樹(神奈川県横浜市) / 佐々木彩(神奈川県横浜市) / 島崎修平(神奈川県横浜市) / 高折柄裕(東京都) / 高橋航(東京都) / たなかかこ(神奈川県横浜市) / 刀根幸恵(千葉県千葉市) / 益子利昭(神奈川県川崎市) / 安廣美津子(神奈川県川崎市) / 矢作綾平(神奈川県川崎市) / 高橋茂樹(神奈川県川崎市) / 大久保正仁(東京都目黒区) / 寺山由美子(茨城県ひたちなか市) / 望月純子(神奈川県横浜市) / 内村真喜子(神奈川県横浜市) / 渡辺洋嗣(神奈川県横浜市) / 野内康次郎(東京都練馬区) / 明石誠(東京都練馬区) / 橋口昇平(神奈川県横浜市) / 浜田敏平(神奈川県横浜市) / 谷垣和男(兵庫県神戸市) / 岩崎稔(東京都江東区) / ヨコタユミ(東京都世田谷区) / 戸井誠(神奈川県横浜市) / 木村真奈美(神奈川県横浜市) / 佐々木正人(神奈川県横浜市) / 鍵和田明子(神奈川県横浜市) / 水村みのり(神奈川県横浜市) / 平岡茂富美(神奈川県横浜市) / 黒川朝子(神奈川県横浜市) / ムカワメグミ(神奈川県横浜市) / 小笠原陶子(神奈川県川崎市) / 小藤晃(神奈川県横浜市) / 宮脇裕正(神奈川県横浜市) / 坂下雅俊(神奈川県横浜市) / 関口和宏(神奈川県横浜市)

### 湘南国立大学校 分校一覧

(2015年7月1日現在)

- Dining Café NINO 神奈川県川崎市宮前区宮前3-3-1 / 0463-711-7955  
営業時間: 11:30~18:00(平日) / 13:00~18:00(土) / 定休日: 日・月・祭
- カフェぶらぶら 神奈川県川崎市大磯町大磯1-230-4 / 0463-62-0020  
営業時間: 13:00~18:00(木) / 12:00~18:00(火・金) / 定休日: 水・土
- 和泉常 老舗食品店 神奈川県川崎市大磯町大磯1-130 / 0463-61-0065  
営業時間: 9:00~19:00 / 定休日: 月
- マグネットカフェ 神奈川県川崎市大磯町大磯1-130-2F / 050-1168-979 / 営業時間: 9:30~19:00 / 定休日: 月・第3火
- ポタンカフェ 神奈川県横浜市神奈川区神奈川7-61 / 070-5078-6678  
営業時間: 11:00~19:00 / 定休日: 水
- オヴェストイソラ イタリアン 神奈川県横浜市松風町30-16 / 0463-21-5528 / 営業時間: 11:30~15:00(ランチ) / 17:30~22:00(ナイター) / 定休日: 月
- Ristorante la ROCCA イタリアン 神奈川県川崎市宮前区宮前1-16-1 / 0463-26-5678 / 営業時間: 11:00~14:30(ランチ) / 17:30~20:30(ナイター) / 定休日: 水
- カフェパンセ 神奈川県横浜市鶴巻橋1-1-6 / 0466-23-5009  
営業時間: 10:00~23:00(金・土) / 10:00~21:00(日祝) / 定休日: 第1第3火
- すたれんじぶる(うつつ) ライハウス 神奈川県川崎市大磯町大磯1-15-1 / 0463-61-7338
- ピーンズマートオニコス 神奈川県川崎市大磯町大磯959 / 0463-61-6816 / 営業時間: 10:00~18:30 / 定休日: 日
- イルマール イタリアン 神奈川県小田原市早川1-11-6 PORTSIDE K-11F / 0465-24-1510 / 営業時間: 12:00~14:00(ランチ) / 18:00~20:30(ナイター) / 日祝は19:00まで / 定休日: 月(祝祭日営業日休)